

# 大分県農林水産祭 「おおいたみのりフェスタ」農林部門へ参画

～ スローガン おおいたにトライ! 味力のスクラム 別府市 別府公園にて開催 ～

10月26日、27日の2日間、別府市の別府公園において 大分県農林水産祭実行委員会、大分合同新聞社 主催により、大分県農林水産祭【農林部門】「おおいたみのりフェスタ」が開催されました。大分森林管理署からは、「国有林コーナー」を設けて、森林・林業・木材産業の役割や取り組み状況、木の温もりにふれていただきました。

大分県農林水産祭は、行政、林業関係団体など多くの出典と県内外から多くの方が訪れます。当署からも、山部 地域林政調整官を実行委員会の幹事として構成メンバーに入り、会場の配置、注意事項など検討段階から参加して準備を進めてきました。

開会式では、主催者を代表して実行委員長の広瀬大分県知事から「生産者が丹精込めて作った農産物をたくさん味わってください。また、林業では、木工品の展示、ドローンの体験コーナーなど準備していただいています。畜産では大分和牛など盛りだくさん準備していただいています。そして美味しいと言ってもらえると生産者の方の活力になります。そして、この機会に農林業に関心を深めていただくとともに農林水産祭を楽しんでください。」と挨拶がありました。

大分森林管理署の「国有林コーナー」では、丸太切りやモックン作りの体験コーナーを準備して、木の特徴の紹介や木の温もりにふれていただきました。丸太切りでは、慣れない体験とあってお父さんに手伝ってもらいながら奮闘、またモックン作りでは、親子で作る楽しさを体験していただき、「出来たっ!」とお母さんに自慢する光景が印象的でした。

また、森林施業、森林環境教育やCLTなどのパネル展示も行い森林・林業への関心を深めていただくとともに、国土を保全する役割を担っている国有林治山事業についても関心を寄せていただきました。今後も様々な機会を通じて、当署の取り組みをPRして参ります。



実行委員長挨拶  
(広瀬 大分県知事)



主催者、来賓による餅まき



丸太切り体験



親子でモックン作り